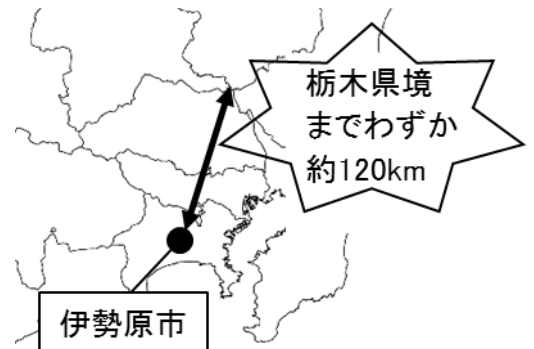


**※※※ 昨年より約1か月半早い検出 ※※※**  
**国内死亡野鳥から高病原性鳥インフルエンザ(H5N1亜型)を  
今シーズン初検出！！(神奈川県伊勢原市)**

令和4年9月25日に神奈川県伊勢原市でハヤブサから検出されたA型鳥インフルエンザウイルスは遺伝子検査の結果、

**高病原性鳥インフルエンザ(H5N1亜型)**で

あることが判明しました。



⇒ **本病のウイルスを保有した渡り鳥  
が既に国内に侵入している可能性  
が高いです！！**

**農場へ持ち込まないように最大限の警戒を！！！！**

<参考> 令和3年度高病原性鳥インフルエンザウイルス確認1例目

- 野鳥糞便から検出 : 11月9日 (宮崎県宮崎市)
- 環境試料(水)から検出 : 11月8日 (鹿児島県出水市)
- 家きんでの発生 : 11月10日 (秋田県横手市)

**<特に以下の予防対策の点検・早急に再確認をお願いします>**

- ・飼養する家きんの異状の有無の確認
- ・異常家きん発生時の早期通報の徹底
- ・防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と修繕
- ・長靴や車両の消毒等を行い、ウイルスの人・車両又は野鳥を含む
- ・野生動物を介した農場及び家きん舎内への侵入防止対策を徹底
- ・農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

**農場の近隣に池や沼等がある場合は、さらに注意してください！！**

☆ 死亡の増加はなくとも、産卵率低下、食欲不振、元気消失等の普段とは異なる症状を認める場合は、家畜保健衛生所へご連絡ください。